

松川町広報紙制作・編集及び広報支援業務委託 プロポーザル提案課題

次の課題1から3について、別紙実施要領の6（1）表の「②企画提案書」（様式は任意）として提出してください。

課題1 新広報紙の紙面構成・デザイン提案

町が提供するサンプル素材（「広報まつかわ5月号（令和8年4月20日621号）」及び「まつかわカレンダー／まつかわら版令和8年5月版」の作成に使用した元となる原稿及びチラシなどの情報）を使用し、「新広報紙」の表紙及び統合ページのデザイン案を作成してください。

また、なぜそのレイアウトにしたのか、どのように「情報の結びつき」を意識し、どう住民の行動を促すのか、編集の意図を論理的に説明するとともに、フォント、色使い、余白の活用、図解の導入など、全世代が読みやすくするための具体的な工夫を示してください。

作成にあたっての注意事項

- ・別紙「仕様書」に準拠して作成すること。
- ・右綴じ、左綴じは問わない。
- ・必要に応じて、以下の町HPに掲載する情報を使用して良い。

【広報まつかわ5月号（令和8年4月20日621号）】

<https://www.town.matsukawa.lg.jp/material/files/group/1/621.pdf>

【まつかわカレンダー／まつかわら版 2026.05月版】

<https://www.town.matsukawa.lg.jp/material/files/group/3/mastucall202605.pdf>

課題2 町民への「情報到達」に向けた戦略的伴走支援の提案

広報紙は全世帯へ情報を届けるための最も重要な「プッシュ型広報」の基盤であると考えられますが、松川町では現状、広報紙を自治会加入世帯への配布、また新聞折り込みでの配布に限定しており、町からの情報が町民に等しく行き届いていないという課題を抱えています。LINE公式アカウント等のデジタル発信も行っていますが、全体を網羅することは難しく、特に高齢層を中心に情報格差が生じています。

つきましては、松川町の特성에合わせた課題の解決策を、自治会加入の有無に囚われず、また、特定の手法に固執することなく、貴社の専門的な知見に基づき提案してください。

課題3 持続可能な広報活動に向けた広告運用と財源確保の提案

松川町の広報活動を中長期的に維持・発展させていくためには、広報紙の制作コストを補填し、さらに地域経済の活性化にも繋がるような「好循環の仕組み」が必要です。単なる広告枠の販売に留まらず、広報紙の品位を維持しつつ、読者にとっても価値ある情報となるような広告運用および財源確保の手法を提案してください。